

## 配信資料に関する技術情報（気象編）第 5 3 号

～指定河川洪水予報文の形式変更～

指定河川洪水予報（以下「洪水予報」）は、洪水によって多大な人命および財産の損失を引き起こす可能性のある河川に対して、気象庁と建設省が共同して発表している洪水に関する予報です。

現在、洪水予報は全国 9 5 水系、1 6 5 河川に対して実施し、「けいこうさい 1」の電文で予報文を配信しておりますが、よりわかりやすい内容とするため、気象庁及び建設省は予報文の改善にむけて検討を行ない、関東地方の河川および富士川（山梨県～静岡県）では、**平成 1 1 年度から以下の発表文の改善を行なっています。**

今回の改善により、当該予報の住民への効果的な周知がより一層図られますようご協力をお願いいたします。

### 記

#### 1. 主な改善項目

- ①発表単位を水系ごとから河川ごとに変更する。

（標題により危険河川が特定できる。）

- ②流域平均雨量を示す。

（従来、利根川など大河川では“関東地方北部”という水系全体の雨量情報を盛り込んでいたが、よりの確な当該河川の水位動向把握に活用できるよう、その河川の流域に限定した流域平均雨量を示すことにする。）

- ③わかりにくい水位に関する用語を見直す。

（氾濫の危険がある水位として、従来“計画高水位”を使用していたが、用語を“危険水位”に改める。“減水”という専門用語をやめて“水位下降中”とする。）

- ④水位動向を示す。

（水位基準点の実況値とともに、あらたに“上昇中”、“下降中”などの水位動向を示す。）

- ⑤水位基準点名に市町村名を付記する。

（地理的位置をわかりやすくするために、水位基準点に市町村名を付記する。）

- ⑥参考情報の記載

（参考資料として各水位基準点の警戒水位《注意報基準に相当》、危険水位《警報基準に相当》等の基準水位を記載することにより、本文中の実況や予測水位と比較することで、現在および今後の危険度が把握しやすくなる。）

- ⑦行番号の廃止

（従来、予報文の各行先頭に記入されていた行番号を廃止することにより読みやすくする。）

#### 2. 今後のスケジュール

平成 1 1 年 6 月から関東地方および富士川では、準備の整った河川から順次新しい洪水予報文の運用を開始しており、同年 9 月から同地方内のすべての洪水予報指定河川で実施する。

その他の地方については、平成12年度以降、順次発表形式の改善を実施する予定。  
 なお、平成11年度の関東地方等における運用結果を受けて、再度改善のための見直しを行ない、表現など若干の変更をする可能性がある。

### 3. 電文例

カセノカズイ1キヨウ

荒川洪水予報 第1号 ← ①標題に河川名（従来は水系）

平成〇〇年〇月14日12時55分  
 建設省関東地方建設局・気象庁予報部 共同発表

種類  
 荒川 洪水注意報 発表

主文  
 荒川 洪水注意報 発表 ← ⑤水位基準点には市町村名を明記  
 荒川の 埼玉県熊谷市熊谷 水位観測所では、警戒水位を超える  
 出水となる見込みですので、各地とも十分な注意をしてください。

現況文  
 台風第10号の接近による大雨は、  
 降りはじめの 14日 9時から 14日 12時までの荒川流域の流域平均雨量は  
 220ミリに達しました。  
 荒川の水位は、14日 12時現在、次の通りとなっています。  
 熊谷水位観測所（埼玉県熊谷市）3.49メートル（上昇中）  
 治水橋水位観測所（埼玉県大宮市）7.33メートル（上昇中）  
 岩淵水門上水位観測所（東京都北区）3.07メートル（上昇中） ← ②的確な雨量情報（関東地方北部→〇〇川流域）

予想文  
 この雨は当分この状態が続くでしょう。  
 14日12時から14日15時までの荒川流域の流域平均雨量は80ミリの見込みです。  
 荒川の水位は、14日15時には次のように見込まれます。  
 熊谷水位観測所（埼玉県熊谷市）4.0メートル程度  
 治水橋水位観測所（埼玉県大宮市）8.5メートル程度  
 岩淵水門上水位観測所（東京都北区）4.57メートル程度  
 埼玉県熊谷市熊谷観測所の水位は、14日15時頃最高となり、その水位は4.0メートル程度と見込まれます。 ← ④水位動向の記入

注意事項  
 今回の出水は 平成10年9月の台風5号に迫る規模と見込まれます。

参考資料  
 熊谷水位観測所（埼玉県熊谷市）  
 危険水位 5.70m 警戒水位 3.50m 平常水位 1.08m  
 治水橋水位観測所（埼玉県大宮市）  
 危険水位 10.10m 警戒水位 7.50m 平常水位 4.05m  
 岩淵水門上水位観測所（東京都北区）  
 危険水位 6.00m 警戒水位 4.10m 平常水位 1.21m ← ⑥各基準点の基準水位を  
 実況や予測水位と比較するにより、危険度の把握が可能

荒川水系の洪水予報発表状況  
 荒川洪水注意報発表中 ← ③「危険水位」の新設。（警報では本文で使用）

担当官署 熊谷

以上